

新型コロナウイルス感染症5類移行後の 当金庫の対応方針について

令和5年5月

新型コロナウイルス感染症につきましては、5月8日(月)から感染症法上の位置づけの変更(2類から5類への移行)が行われましたが、新規感染者が全国的に緩やかな増加傾向にあるなど現下の不透明な状況を踏まえ、鹿沼相互信用金庫(理事長 橋本公之)は、お客さまおよび職員の健康と安全・安心を最優先とし、以下の対応を継続してまいりますので、何卒、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

1. 窓口でのお取引

お客さまおよび職員の健康と安全・安心のため、職員はマスク着用でご対応させていただきます。

2. 渉外担当者の訪問活動

お客さまおよび職員の健康と安全・安心のため、職員はマスク着用でご対応させていただきます。

3. 来店されるお客さまのマスク着用について

来店されるお客さま個人のご判断といたします。

4. ご来店時の消毒液のご利用

店頭出入口に、消毒液を備え付けしておりますので、ご利用いただけますようお願い申し上げます。

5. お客さまとの余裕ある間隔

お客さまの健康と安全・安心のため、窓口、ロビーの着席、ATMコーナー等でお待ちいただく際には、他のお客さまとの間隔をお取りいただけますようご協力をお願い申し上げます。

6. ATM・インターネットバンキングの利用

残高照会・お振込・普通預金の入出金については、ATM・インターネットバンキングによりお手続きができますので、是非ご利用のご検討をお願い申し上げます。

以上